

議 事 調 書

事 案 の 表 示	令和5年度第1回聖籠町総合教育会議				
場 所	聖籠町役場3階 第2会議室				
日 時	令和5年9月19日(火) 午前11時00分から午前11時40分まで				
出 席 者	会 議 構 成 者	聖籠町長	西脇 道夫		
		教 育 長	近藤 朗		
		教 育 委 員	佐藤 政志		
			佐久間千都		
			高橋 真弓		
	高橋 恵				
	事 務 局	総 合 政 策 課	課 長	高橋 誠司	
			課長補佐	小林 幸宏	
		子 ども 教 育 課	課 長	佐藤 寿	
		教 育 未 来 課	課 長	須貝 克徳	
【会議の要旨】 別紙のとおり					

(別紙) 会議の要旨

<p>議事</p> <p>町長</p>	<p>小規模保育施設の建設について</p> <p>小規模保育施設の建設については、昨年度から、新たな子育てシステムとして、民間の社会福祉法人による認定こども園に、ある程度の余裕を持った規模での建設をしていただいたが、想定以上の入園希望があり、これが続くと待機児童が出る可能性がある事態となった。</p> <p>このため、現在未入所の保護者へアンケート調査を行った結果、来年1歳児は6分の5が、2歳児は3分の2が入園を希望するものであった。</p> <p>この結果を受け、今後受入れ可能かを認定こども園と協議をした結果、法に基づく面積要件を最大限活用すれば、令和6年度は何とか対応可能だが、新規の3歳児の受け入れは、せいろう幼稚園しかできない状況となり、令和7年度と令和8年度については、1歳児と2歳児で待機児童が出るということとなった。</p> <p>この対応として、リースによる仮校舎の設置も検討したが、リース料が4年で約1億円以上、さらには園庭が狭くなり調理室やトイレの改修も必要となる。また、閉園となった2つの公立幼稚園の利用も検討したが、調理室や乳幼児用の保育室が新たに必要となり改修費は新築と同程度になる見込みであった。</p> <p>以上のことから、小規模の保育施設を建設した方が、ゆとりある保育も可能となるため、せいろう幼稚園の海側にある土地に30名程度の小規模の保育施設を建設するという結論に至った。</p> <p>そこでは0、1、2歳児を受け入れし、3、4、5歳児は隣のせいろう幼稚園で受け入れることを考えている。</p> <p>民間による設置も検討したが、0、1、2歳児のみ保育園でしかも小規模では、経営が難しいとのことで、公立での設置としたい。</p> <p>については、令和7年4月1日の開園のため、今回の9月議会に建物の設計業務委託料、造成工事等の予算を追加提案し、令和6年度中に建設して待機児童が出る可能性を解消したいと考えている。</p> <p>保護者に不安を与えないため、ある程度町の方針と考え方が決まった段階でお知らせしようと考えていたが、今から動けば何とか令和7年度の待機児童は防げるタイミングが今であったことから、今回協議させていただいたものである。</p> <p>担当課長から補足をお願いする。</p>
<p>子ども教育課長</p>	<p>アンケート結果について、現状の繰り上がりでの令和6年度の見込み数に入所希望数を加えた場合の定員は、0歳児は88%、1歳児は82%で定員内。2歳児は119%で21人の超過、3歳児は120%で24人の超過となる見込みである。</p> <p>4歳児は86%で定員内、5歳児は113%で15人が定員超過という見込みだが、3～5歳児は、せいろう幼稚園での受け入れは可能である。</p> <p>このような状況を回避するために、新たに0～2歳児の施設が必要となったものである。</p>
<p>町長</p>	<p>アンケートなので、このとおりになるかどうかはわからないが、待機児童は、何</p>

(別紙) 会議の要旨

	<p>としても避けなければいけない。 教育委員の皆さんから意見や質問があればお願いしたい。</p>
教育委員	<p>趣旨は、理解した。保育の余裕は必要だと思う。 令和6年度は2歳児が21人定員超過になるとの見込みだが、どう対応するのか。</p>
子ども教育課長	<p>園の面積に対して余裕がある定員の園があるので、法定の計算に基づいた定員で、受け入れをお願いすることを考えている。</p>
教育委員	<p>その対応は他の園でもできるのか。</p>
子ども教育課長	<p>他の園は、できない状況である。</p>
教育委員	<p>予定している土地に新設した場合の金額は試算しているか。</p>
子ども教育課長	<p>概算ではあるが、造成と設計で約2000万円。本体建物は1億2000万、外構工事が数千万で、1億5~6000万円程度と試算している。 概算なので、今後の設計段階でデザインとか機能性により、金額は変わってくる。</p>
教育委員	<p>この金額は100%町負担か。</p>
子ども教育課長	<p>町の単独負担となる。</p>
教育委員	<p>令和6年度は3歳児の定員超過数が24名の見込みだが、その24名が幼稚園に入園するということなのか。</p>
子ども教育課長	<p>そうなる予定。認定こども園に入園している園児に転園者がいなければ、せいろう幼稚園しか受け入れができない状況である。</p>
教育委員	<p>兄弟姉妹がいる場合、他の園となる可能性も出てくるのではないか。</p>
子ども教育課長	<p>まだ状況は把握していないが、そうならないように調整を図りたい。どうしても調整がつかない場合は、そのような可能性もある。</p>
教育委員	<p>どの園を希望するとき、自宅からの距離と職場の環境のほかに、新しい施設という要素も大きいと思うので、これによりせいろう幼稚園を希望する保護者も増えればいいと期待している。</p>
町長	<p>新しい施設への希望は多いと思っている。 またほしぞらこども園も老朽化が進んできている。 法人の方でも大改修するのか建て替えをするのかを検討している。 町としても当然支援するが、大改修の場合はその間保育ができなくなるという問題がある。理想は、別の場所に同規模の保育園を建設し、そこに移ってもらうというのが、子どもと保護者には一番良い方法だと考えている。 そのため近い将来に、ほしぞらこども園を別の場所での建て替えを検討しなければならないのかなと考えており、今後、運営する法人と協議していきたい。</p>
教育委員	<p>細かく説明していただき、よく理解できた。賛成である。</p>
町長	<p>9月議会に先ほど説明した設計業務と造成工事の予算を追加提案する。 先日、全員協議会で議会に説明し、いろんな意見もあったが、これからも丁寧に説明をしていきたい。 議決されれば、保護者の皆さんにも町の方針として説明をしていきたい。 これについては、かなり前から検討していたが、いろいろな選択肢を法人と協議</p>

(別紙) 会議の要旨

	<p>を進めてきたがなかなか進まなかったという現状があったが、これ以上引き延ばすと待機児童がでることになるので、ここで決断したものである。</p> <p>保護者の皆さんに改めて説明をする予定であるが、教育委員の皆さんにも問い合わせがいくこともあると思うので、その際は今日の話を踏まえて対応をお願いしたい。</p> <p>それでは以上で議題を終了する。</p>
--	---